三和新報
THE SANWASHIMPO
第２７１號（昭和29年6月17日第三種郵便物認可）
日刊（日曜・祝・祭日を除く）購読料 1カ月 50円
3月23日
（水曜日）
発行所
三和新報社
平市六丁目
電472番

ラジオと電機器具
ユタカ
湯本横町

進学・卒業記念に
机・本箱
姫鏡台
あるが
平市銀座街TEL223

紙製品
文具・紙
㊫
電1893
夜間311
魁文堂卸売部

諸橋、野崎一騎打に舞い戻る

木村、小田提案、空中分解

諸橋、野崎両氏を白紙に返し、統一候補を出そうとする市政同志会と市政革新会の交渉は木村清治、小田吉次両元老をオブザーバーとして去る十六日から続けられていたが二十二日の最後会談でまた決裂、諸橋、野崎一騎打の振出しに舞い戻つた。

革新会（野崎派）と市政同志会（諸橋派）の最後の交渉は昨二十二日午後三時から平市ブラジルに革新会の萩原、大嶺、永山、柴田、渡辺久の五氏、市政同志会の大泉多田井、野沢、坂本氏らが代表として出席、革新会側から

「世上の噂では諸橋市長は市政同志会の意向とは無関係に出馬するよう伝えられているが、市政同志会は果して諸橋氏の出馬を食止めることができるか」と詰め寄つた、これに対し、市政同志会は

「諸橋市長に会見した上回答」する旨を約し一旦会談を打切り、市政同志会代表は五丁目諸橋氏宅で諸橋市長と会見したが、諸橋市長は

「終始一貫自分は出馬する考えでいる」とキツパリ回答したよつて午後七時、市政同志会は革新会と再びブラジルで会見

「諸橋市長の起意は固くわれわれはこの会談を打切るより外にない」

と最後の回答を行つたので、十六日以来、木村、小田氏が仲に入つた白紙還元運動はついに決裂となつた。

諸橋市長は協定無視

革新会直ちに猛運動展開

市政革新会では市政同志会との会談決裂後、直ちに緊急幹部会をひらき

①諸橋市長はわれわれの紳士的協約を破つて強引に立候補しようとしている

②われわれが諸橋市長の出馬を阻止する政治力を持たぬ市政同志会を相手に交渉していたことは誤りであつた

③野崎氏を先頭にあくまで革新運動を強力に展開する

などを再確認し直ちに猛運動に入ることになつた。

市政會の行動に諸橋市長は責任なし

金古議長談

諸橋市長が木村、小田両氏および革新会に対し、出馬しないという約束をしたことは未だ一度もないといつている。もし市政同志会の一部の人が諸橋市長の代弁者としてそのような約束をしたとすればそれは市政同志会の一部の人たちの独善的行動で、何ら諸橋市長の関知するところではない。市政同志会は総選挙前に諸橋市長を呼び出し強引に再出馬の声明をさせておきながら、諸橋市長の意向も確めず勝手な交渉にのり出すなどとはおかしな話だ。平市は町村合併により、大平市の五カ年建設計画を建てており諸橋市長はこの計画立案の重大な責任者である。再出馬してこの責任を果すことは諸橋市長の市民に対する責務であると信じている

教員人事 打合せ終る

教組は法廷斗争準備

三月末教員人事は退職勧告で難航のまゝいよいよ大詰を迎え、県教委石城出張所は二十一、二十二二十三の三日間郡下の小中学校校長および各地教委教育長を三ブロツクに分けて招集、個人面接で最後の組織打合せを行つた。この打合せで一般教員の転退職を調整したもようで、校長に対する退職勧告は教育長を通じて行われた。二日目の二十二日は平一小に平市内の小中学校長、教育長が招集され、黒木県教育委員も出席して午後七時すぎまで慎重な打合せを続けた。

なお県教組は退職勧告を受けたものを二十五日福島市に集め午後二時から青年会館で首切り反対大会をひらき、不当勧告に対しては公平委員会、地裁などに訴えて強烈な斗争を展開することになり法廷斗争の一切の準備を完了した。

また二十一日ひらいた県下校長会人事対策委員会に出席した浜通り小学校唯一人の代表平一小校長佐藤勝海氏は「県当局と三月三十日までの退職者には退職条令第四条を適用し退職金はおそくとも七月末までに支払うという確約を得た。七月末まで待てない生活困窮者には五月末までに支払う便法も考慮される」と語つた。

平市會あす再開

議場変更問題も審議

議案審議のため休会中の平市会は明二十四日午前十時から本会議を開き二十九年度追加予算、三十年度一般及特別会計予算の総括質問を行う。なおさきに平市青年同志会から要望された二十八日の本会議を公会室で開く件も金古議長から議員にはかり決定する。

強奪男逃走

茨城県多賀郡磯原町無職富岡建二さん（七七）は二十二日午後一時三十分平常磐線上り平ー泉間で二十四、五才の男にポケツトから現金三千五百円入財布とバラ銭五百円をかつぱらわれたが財布を奪いかえし、さらに男をつかまえようとしたところ男は泉駅に降りて逃走した。

〝君らだつて飲んだろう〟

内郷市会 交際費でもめる

内郷市さよなら議会の第一日目は二十二日午前九時から公民館でひらき沼田市長から政務報告があつた後交際費の問題で料亭などで議会運営委員会などひらくのは不謹慎だという抗議をめぐり菅本議長の「あんたらだつて一緒にのんだろう」などという一コマがあり三十年度予算の審議に入つたが常任委員会に附托二十三日休会、二十三日総務委員会二十四日文教、経済委員会、二十五日本議会をひらく議事日程をきめ午後四時散会。三十年度予算原案は一億二千九百七十四萬一千三百十一円で昨年の一億三千三百三十萬九千九百三十四円より三百五十六万八千六百二十三円減となつている

泉に老婆の怪死體

他殺の疑いで捜査

二十三日午前六時半ごろ磐城市下川字萱手地内の萱手鉱泉〝つるや〟旅館（経営者佐藤タケさん）から西に百米ほど離れた旧村道わきに六十才くらいの一見百姓風の老婆がうつ伏せになつて死んでいるのを通勤途中の、小名浜臨港鉄道水素前駅出札係、大内新吉さん（五〇）が発見、磐城署下川駐在所に届出た。地検平支部から高橋上席検事、磐城署から斎藤署長らが現場に急行、泉町の佐藤医師立会で検死したが身許不明である。死体はウス茶色格子ジマの木綿ワタ入れ半天と黄色の毛糸セーターを着、細いタテジマの入つたモンペを二枚重ねてはき、ナス紺の九文半の足袋に黒緒の駒下駄をはき、左瞼の上に長さ一センチくらいの擦過傷があるだけで発見したときには死体はまだ暖たかく夜来の雨が綿入半天を通してないところからみて死後四、五時間くらいしか経つてないものとみられる。

所持品はなにもないが前歯が一本しかないのが特長で、磐城署では〝つるや〟旅館に捜査本部をおいて身許を調べているが不明で近所の人たちも心当りがないといつている。一応他殺の線で捜査しているが本部から黒田博士が午後五時ころ鑑識車で現場に到着、死体を解剖する予定現場は泉ー植田間、新国道から二百米ほど北に入つた萱手鉱泉近くの山添でしようちゆう人が通り附近に新国道建設の土工飯場がある

植田の人か

捜査本部では被害者は植田町岩間字金畑のものだという聞込があつたのでその方面をさがしている。

大内さんの話＝午前六時四十分ころ自転車で現場を通りかゝつたところ旧村道にコマ下駄がぬぎ捨てゝあるので、おかしいと思つて自転車を止めたら老婆がうつ伏せになつて死んでいたのでビツクリした。死体の近くにゴムの草履がぬぎ捨てゝあつた勤めにおくれるのでそのまゝ駐在所に届けて出勤した。

斎藤署長の話＝午前十時ころ検視したときには死体はまだぬくもりがあつた所持品はなにもない。

敬老会 内郷公民館の宮第一部落館では二十七日午後一時から宮保育所で七十才以上の高齢者を招き敬老会をひらく。

ボストン盗まる

岩手県東岩井郡千厩町種販売業平根好之丞さん（六八）は二十二日午前八時九分平着、常磐線列車内で駅弁を買つているうち側においた現金七千四百円入ボストンバツクを盗まれた。

月三千円増を要求

磐炭労

磐炭労では二十二日斗争委員会を開き十月以降新賃金として家族手当一人二百円、坑内、外夫一律百円の増額、月収平均三千円増しのベースをきめ二十四、五の両日、東部鉱連に団体交渉を行いたいと申し入れたがもし回答に不満の場合は斗争委員会を招集してスト態勢に入ることをきめた。

買収容疑で捕る

平署では二十二日高木派の平市研町製材業柴崎彌三郎氏（五七）を買収容疑で逮捕した。

小学校卒業式

平市内小学校の卒業式は二十三日午前九時から行われ〝蛍の光〟に送られて思い出のまなびやから巣立つていつた。市長賞受賞者は次の通り。

◇一小＝築館勝利、実川正道、江尻金機、石山幸基。

◇二小＝高橋俊雄、多田井康雄、家像克彦、金子詔。

◇三小＝秋山喜美子、渡辺公子、千葉元、安津実俊正、桧山英子。

◇四小＝鈴木恒子、小林玲子。

◇五小＝大刀川信二、大橋弘幸、

◇六小＝小林紀男、荒川惣太郎。

◇豊間小＝久保木清、遠藤雅久、山廼辺カツエ。

◇高久小＝松本ミツヨ、鈴木正夫鈴木照子。

◇夏井小＝大友尚子、横浜汎子。

◇草野小＝伊佐美武子、大木好三草野俊子。

◇赤井小＝野口恵子、赤尾迪子、

機構改革を協議

湯本公民館

常磐市湯本公民館の最終運営審議委員会は二十五日午後三時からひらき三十年度運営組織機構などについて協議する。

本社

高校入試速報

本社では平市内高校入試合格者名を平市三十米通り大塚運動具店前で速報します

来るべき平市長の改選に当り諸橋、野崎両氏が相争うことは平市政の将来に禍根を残すものと考え去る七日両氏に相談した所両者共應諾したが諸橋氏はその翌日取消しに来た。然し更に十八日小田吉次氏立会のもとに両者会談の結果諸橋氏は三名の代表者を以て立候補しないことを確約し野崎氏は約を守つて紳士的態度に終始したにもかゝわらず諸橋氏は再び私共との約束を無視して頑強に立候補を言明するに至りました。かくの如く二度までも私共との約束を裏切る様では諸橋氏の言動は全く信を置き難く遺かんながらこの交渉を打切ることにいたしました。この事実を市民各位に公表致します。

昭和三十年三月二十三日

木村清治
（小田吉次氏立会）

平市民各位

かばやき
寿司
天婦羅
釜めし
江戸川
紅小路店 電一四五六
才槌小路店 電一〇二二

開店披露
皆様の食堂として
開店いたしました
何卒よろしく御引立の上御愛顧を賜わりたくお願い申上げます
和洋料理
支那料理
和洋酒
牛めしの
大衆食堂
伊東
平駅前（電一〇二二）

急募
一、外務員
一、年令二十才から三十才までの男
一、委細面談の上
ユタカ無線商會
常磐市横町

希望退職をつのる
常磐で経営合理化に

常磐炭鉱では経営の合理化をはかるため職員の希望退職を募ることになつた。募集期間は三月三十一日までで職員組合と結んだ協定はつぎのとおりである。

①退職期日は四月一日②退職手当は規定第五条加給を支給する③平均賃金の三十日分を予告手当として支給④勤続年数によつて特別加給をつぎのとおり支給する。◇五年未満（運転時の本俸、加算額および家族手当）の四・五カ月◇五年以上十年未満六カ月◇十年以上十五年未満十カ月◇十五年以上十二カ月⑤退職の日より六カ月以内に社宅を立退く場合は帰郷旅費を支給する⑥二十九年下期賞与を支給し社宅居住者は退職の日より六カ月間は福利厚生施設の利用を認めるなどである。

石炭値下る

石炭のネダンは下る一方で昨年にくらべると常磐炭は一トン当り千二百円も下つている。これは石炭が売れないからばかりでなく値がとれないのであつて生産量が需要量をはるかに上廻つているからである。三月はじめの全国貯炭量は二百八十萬トンで昨年九月の四百二十萬トンよりは減つているが、これは晴天続きで火力発電所の需要がふえたのと各ヤマの出炭制限によるもので四月になれば雪どけの水が増すので火力発電の需要量はグンとへつてまた貯炭がふえるものと予想され当分ヤマの貯炭貯炭難はつづくものとみられる。

ダンス

常磐市青年文化協会では二十六日午後六時半から公民館でスクエアダンスパーティをひらく

復興目覚し
小川の被害部落

去る七日大火で十九戸を全焼二十世帯の罹災者を出した小川町山ノ入元福島炭鉱長屋部落ではいち早く災害復興対策本部を設け委員長に草野留佐氏を選んで復興に立ち上つたが、県下各地区から続々と救援物資が寄せられ罹害者たちを感激させている。救援物資は小川小学校一年生柴崎かつえさん（六つ）が永年小遣銭をためた現金千円をはじめ県罹災救助基金委員会から五十七萬円、大竹知事二萬五千円日本キリスト教団常磐教会現金三萬円と衣類多数、松井代議士、田畑参議院議員、はす沼県会議長各二千円、常磐炭鉱労組玄米一俵、自由労組赤井分会リヤカー一台分の衣類などである。なお小玉小中PTAではとりあえず罹災小学生に百円、中学生に二百円ずつ贈つた。

サーカス招待売出し
廿五日から指定商で

平指定商連盟の桜まつり謝恩大売出しは三月二十五日から四月十七日まで行ない五百円お買上げ毎に三十米通り南端でひらく読売サーカス招待券一枚を配る。またチケット利用者にはお買上げ高の多少にかゝわらず六カ月分払い大サービスをする。招待券の有効期間は四月九日から四月十八日までで、百円お買上げ毎に補助券一枚を配つて五枚で招待券一枚と引換える

銘菓　桃の井　金沢屋　平一丁目　電327

松ヵ岡でスケート大会

平市観光課では三月下旬（予定）松ヵ岡リンクでローラースケート大会を開く計画をたて準備を進めている、競技方法はA小学生一―三年、B小学生五―六年C中学生高校生D一般（男、女別）にわけて三位入賞のほか技能賞もでる。また水戸市から小池康雄、田口久雄の両氏をよんで愛好家のためローラースケート講習会を開く予定である。

会長に菊地氏
白銀青年会

平市白銀町青年会定期総会は二十日行われ次の役員をきめた。◇会長菊地伝◇副会長藤浪一咲◇庶務島高幸◇会計和地三千雄◇幹事会田節雄　菅野一郎、野崎利光、加茂勝男。

内郷に同じ穴の ムジナ現わる

○…内郷市議会は廿二日からひらかれているが交際費のことが問題となり佐川議員から「議会運営委員会を料亭でひらくとは不謹慎きわまる」とつつこまれた運営委員の一人「誓つてそんことなし」とおちかいになつたまではよかつたがせつなくなつた良心の人沼田市長が「ほんまです」と告白したため議場騒然となつて一旦休議、ところが席をひよいとはずした菅本議長満面朱を注ぎ何をいうかと思つたら佐川議員のそばまでつかつかとつめより開口一番「あんたら[illegible]だつて一緒にのんだんじやねえか」にこんどは傍聴者一同あつけにとられ「バカも休み休み言えというが正にその通りじやわい」とただ唖然

とびまわる御へイソク

○…カマ屋とジドウシヤ屋の一騎打ちを予想される平市長選を間近にひかえて一本化調整をネラう木村へイソクと小田へイソクがかつぎ出されて市政革新会と新政同志会の間をあつちにハネ、こつちにトビして老躯にムチ打つ犬馬の労「春の祭りにはまだ早いへイソク」という市民があれば「いや、あれはへイソクじやネエ兵卒だ」とシヤれる市民もある。[illegible]挙談義は奇々怪々でアル。

日給百円
パートタイム

四月一日から平職安所ではじめるパートタイムの賃金は学生百円前後、掃除婦二百円と内定した。二十二日現在の就職希望者は十三名で全部未亡人である。

ユマニテ絵画展

常磐市連合青年会では二十七・三十一の二日午後六時から湯本公民館でユマニテ絵画展をひらく

種とうから發しん

平市赤井字畑子沢一一五古濱炭鉱々員熊坂敏男さんの二男衞ちやん（生後七カ月）は去る四日種痘をうえたところ十九日なつて顔面に発疹が出はじめだんだんひどくなるので天然痘ではないかとあわてて二十二日朝平市竹林病院に診察を求めた。同じ日に一緒に種痘をうけた近所の赤児三名も同じ症状を呈している。竹林病院では「水疱そうの様にも思われるがハツキリしたことがわからないから」と平保健所に届け出るよう指示したが平保健所には正午現在届出がないので詳細はわからないが、奥山所長は「多分種痘をうけた後の処置が悪かつたのではなかろうか、種痘はみにくい跡が残るので近頃は左腕の肩に近い方にうえるので痘そうがついてグシヤグシヤになりカユいので赤児が顔にこすりつけたためウミが顔について発疹ができたものと思う」と楽観しているなお二月十日ごろ内郷市でもこれと同じような症状を起した赤児が五名出て天然とうさわぎを起し平保健所の調査でウミが顔につ[illegible]ものとわかり騒ぎをおさめたことがあり今度のもおそらくこれと同じものだろうと見られているが、保健所では萬が一に備えて調査をはじめた。

引湯問題協議
財産区会

常磐市財産区会では市民の要望に応じ二十四日午後二時から市役所会議室で温泉保全懇談会をひらく常磐炭鉱の排水整備にともない六坑からの引湯ができなくなるので水野谷地内からの送湯問題その他について協議する。

湯本図書室再開

常磐市湯本公民館図書部では二十二日図書室びらきを行つた。貸出しは四月中旬ごろから行う予定

八島部長ら表彰

平署の巡査部長八島淳、巡査赤津力雄両氏は十六日水野本部長から警備事務優秀者として表彰された

音樂の店　高野文化堂　平駅前

“そば”“うどん”をテーマとした
俳句川柳懸賞募集

“そば”“うどん”の麺類食は昔から日本の主食として用いられ現代は一日一食、またそばは高血圧者の薬剤に愛食されています、この度“そば”“うどん”をテーマとした俳句、川柳を左記要領により広く学生、一般から懸賞募集を致します。

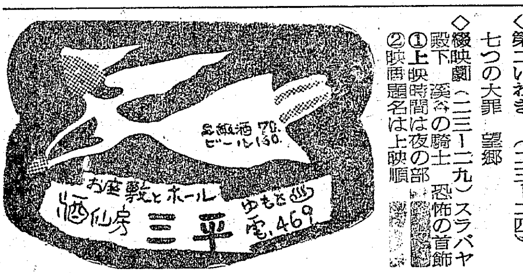
応募規定

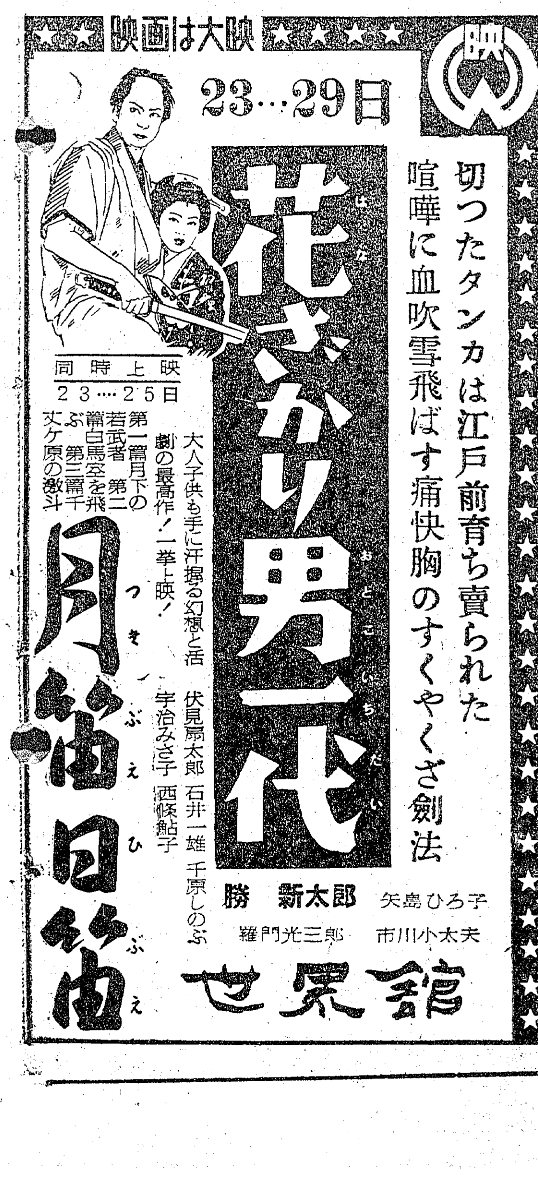
一、そば・うどんを主題とした俳句
〃　川柳
一、應募期間　三月十五日から三月三十一日まで
一、應募用紙　ハガキ
一、用紙にかならず住所氏名記入のこと
一、一人何篇でも可
一、作品搬入先は　平市銀座街酒喜庵
一、審査員　鈴木光四郎、善林未鶯子、佐々木竹尾
一、発表は四月五日　三和新報紙上及び酒喜庵店前
一、賞品（各俳句、川柳とも同じ）
☆一席　一名　そば、うどん三十回食分招待券
☆二席　二名　〃　十五回食分招待券
☆三席　三名　〃　十回食分招待券

主催　平市銀座街　酒喜庵　電一七一
後援　三和新報社

今夜の映画（三―二三）

◇聚楽館（二三―二八）春の悶え　忘れじの面影（六　五五）
◇世界館　月笛日笛（二五日まで）花ざかり男一代（六、二六）
◇平　館　只今婚約中　続天下泰平（七、〇〇）
◇民　劇　隠密若衆　ここに泉あり（六、〇〇）
◇ひかり座　醜聞殺人事件　テキサス街道（六、二二）
◇第二いわき（二三―二四）七つの大罪　望郷
◇綴映劇（二三―二九）スラバヤ殿下　溪谷の騎士　恐怖の首飾
①上映時間は夜の部　②映画題名は上映順


特級酒70　ビール130
お座敷とホール　酒仙房　三平　ゆもと　電469


映画は大映
23…29日
切つたタンカは江戸前育ち賣られた喧嘩に血吹雪飛ばす痛快胸のすくやくざ剣法
花ざかり男一代
勝　新太郎　矢島ひろ子　雛門光三郎　市川小太夫
同時上映　23…25日
大人子供も手に汗握る幻想と活劇の最高作！一挙上映！
第一篇月下の若武者　第二篇白馬空を飛ぶ　第三篇千丈ケ原の激斗
月笛日笛
伏見扇太郎　石井一雄　千原しのぶ　宇治みさ子　西條鮎子
世界館

明朗2本立
監督　萩山輝男
三人娘　只今婚約中
松竹自慢の青春スタア魅力の大競演!!
川喜多雄二　大木実　桂木洋子　七浦弘子　片山明彦　水原真知子
東宝　続　天下泰平
佐野周二　久慈あさみ　三船敏郎　宝田明　笠智衆　寿美花代
好機到来陰謀撲滅に再びいどむ　立春大吉の恋と冒険！
23日ヨリ
平館

時計と眼鏡　楽器とレコード
湯本　ハチヤ時計店
TEL254

ミシンはハツピイ　綴の小山で

洋装を生かす裏地
甲商サベリ特約店
丸進裏地部
平市東銀座通り

精神科　内科　神経科
新田目病院
院長　新田目五郎
平市才槌小路一四　電話十五番

お節句用
ひな菓子
ひなあられ
菱餅
御注文承り中
趣味の和菓子
みよし